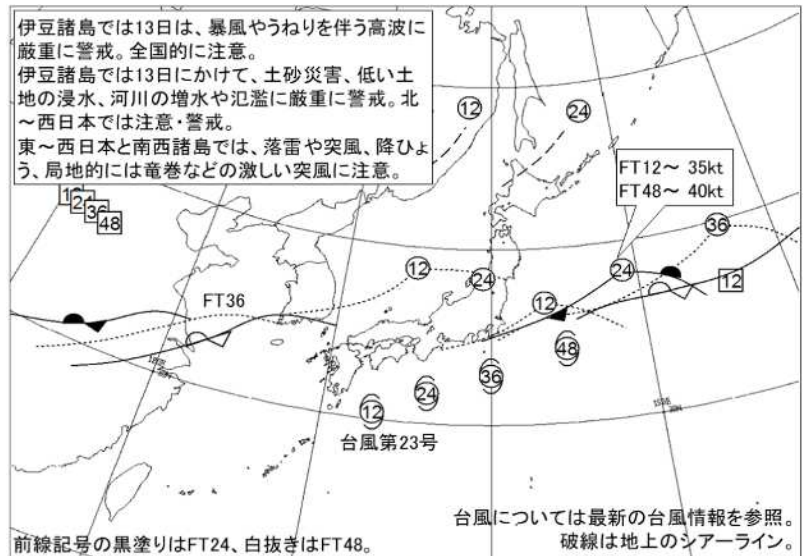


# 短期予報解説資料 2025年10月12日03時40分発表

気象庁

## 1. 実況上の着目点

- ① 台風第23号が種子島の南南東を北北東進。また、前線が、種子島・屋久島付近から伊豆諸島付近を通して、関東の東にのびている。台風や前線の近傍では、活発に発雷し、激しい雨や非常に激しい雨を解析。西日本では、強い風が吹き、うねりを伴い波が高くなりしけている所がある。
- ② 前線が華中から朝鮮半島を通して能登半島付近にのびており、前線上の低気圧が日本海西部を東進。
- ③ カムチャツカの東の低気圧を波源とするうねりの影響で、北海道地方では波の高い所がある。また、500hPa 5580m付近のトラフに対応する低気圧がアムール川下流を東進。



主要じょう乱解説図

## 2. 主要じょう乱の予想根拠と防災事項を含む解説上の留意点

- ① 1項①の台風は発達しながら日本の南を東よりに進み、13日明け方～昼前にかけては、暴風域を伴って、台風第22号と同じように伊豆諸島にかなり接近する。また、12日朝までに1項①の前線上の関東の東に低気圧が発生し、13日にかけて日本の東を東北東へ進む。伊豆諸島では、台風の接近に伴い、猛烈な風が吹き、うねりを伴って猛烈なしけとなる所がある。伊豆諸島では13日は暴風や高波に厳重に警戒し、西～北日本の太平洋側では、強風やうねりを伴う高波に注意。台風や前線に向かう下層暖湿気の影響で大気の状態が非常に不安定となり、雷を伴い激しい雨や非常に激しい雨の降る所がある。伊豆諸島では13日にかけて、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒。南西諸島と西・東日本太平洋側では、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水、落雷、突風、降ひょうに注意。伊豆諸島では、局地的には竜巻などの激しい突風に注意。
- ② 1項②の低気圧は、12日夜は北陸地方～東北地方に進み、その後不明瞭となる。前線や低気圧の影響で激しい雨が降って大雨となる所がある。また、14日は別の前線が東シナ海から西日本にのびる。東北地方と北陸地方では13日にかけて、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水に注意・警戒。また、前線や低気圧の周辺では、やや強い風や強い風が吹き波が高くなる所がある。東北地方では12日は、西日本日本海側では13～14日は、強風や高波に注意。
- ③ 1項③のうねりの影響で、北海道地方では12日は高波に注意。アムール川下流の低気圧は、13日にかけてオホーツク海を通して千島近海へ進み、シアーラインが北海道地方を通過する。低気圧やシアーラインの周辺ではやや強い風が吹き、波が高くなる所がある。

## 3. 数値予報資料解釈上の留意点 総観場はGSMを基本、量予想や降水分布はMSMやLFMも参考。

## 4. 防災関連事項【量的予報等】 ① 雨量(06時から24時間)：伊豆諸島180、東北120、北陸100mm。

② 波浪(明日まで)：伊豆諸島9、関東・近畿・四国・九州南部4、その他広い範囲で3m。

③ 高潮(明日まで)：西～北日本では、注意報基準を超過する所がある。

## 5. 全般気象情報発表の有無 「台風第23号に関する情報(総合情報)」を5時頃に発表予定。

量的な予報については、今後の状況により変化する場合がありますので、注意報・警報や全般気象情報等に記述する数値を利用願います。